

製品名: EGFR ウサギモノクローナル抗体**カタログ番号: AMRe21323**

研究使用のみ

概要

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,ICC/IF,ELISA,IP
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG,Kappa
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	0.3mg/ml。本製品の濃度はロットによって異なる場合があります。
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	PBS、50%グリセロール、0.05%プロクリン 300、0.05%保護タンパク質
精製	プロテイン A

応用

希釈倍率	WB 1:2000-1:10000,IHC 1:200-1:1000,ICC/IF 1:200-1:1000,ELISA 1:5000-1:20000,IP 1:50-1:200
分子量	Calculated MW:134kD;Observed MW:175kD

抗原情報

遺伝子名	EGFR
別名	EGFR;ERBB;ERBB1;HER1;Epidermal growth factor receptor;Proto-oncogene c-ErbB-1;Receptor tyrosine-protein kinase erbB-1
遺伝子 ID	1956
SwissProt ID	P00533
免疫原	標的タンパク質に対応する合成ペプチド

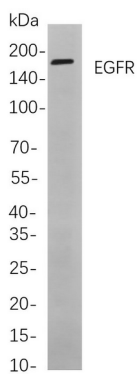
背景

細胞局在: 膜。この遺伝子によってコードされるタンパク質は、タンパク質キナーゼスーパーファミリーに属する膜貫通型糖タンパク質です。このタンパク質は、上皮成長因子ファミリーのメンバーの受容体です。EGFR は、上皮成長因子に結合する細胞表面タンパク質です。このタンパク質がリガンドに結合すると、受容体の二量体化とチロシンの自己リン酸化が誘導され、細胞増殖が促進されます。この遺伝子の変異は肺がんに関連しています。[RefSeq 提供、2016年6月]

研究分野

-

画像データ



EGFR ウサギ mAb を用いた HeLa 細胞ライセートのウェスタンブロット解析。抗体の検出には HRP 標識ヤギ抗ウサギ IgG 抗体を用いた。